

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究利用前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

## 日本人の名字（姓）と Y 染色体 DNA 多型の関連性に関する研究

### 1. 研究の対象

- ・ 2016年12月8日 から 2024年3月31日 に行われた『日本人の名字（姓）と Y 染色体 DNA 多型の関連性』（第 21R024）の研究に参加された方

### 2. 研究実施期間

（機関の長の許可日） から 2027年3月31日 まで

### 3. 研究目的・方法

目的：

下記の試料・情報を利用し、日本人の名字（姓）と Y 染色体上の遺伝子型との間に関連性があるかどうかを調査します。Y 染色体における遺伝情報は父系遺伝していますので、Y 染色体上のゲノム情報そのものに、同じく男系をたどっている「名字」という個人を特定する手がかりが含まれているかどうかを解明することを目的とします。疾患に関係のない、Y 染色体上の塩基配列を調べ、そのパターンと名字についての関連性を調べます。

方法：

この研究に使用する試料として、すでに保存されている項目 4 に記載する検体等を使用させていただきますが、名字以外のフルネーム、生年月日などの、あなたを直ちに特

定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

#### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：血液、唾液、口腔粘膜細胞
- ・ 情報：名字、遺伝子検査結果（Y染色体上の塩基配列）

#### 5. 情報の提供先・提供方法

情報の提供はいたしません。

#### 6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

#### 7. お問い合わせ先

東海大学医学部 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2630）

研究責任者                      基盤診療学系法医学                      垣本 由布

問い合わせ担当者              基盤診療学系法医学／研究事務局              落合 恵理子